

参加費
無料

2026年度上期

一般見学会

阿武山観測所では定期的に一般見学会を開催しています。一般見学会には
地震学コースと、**特別コース**があります。



● 地震学コース 各回とも10:00～12:00

地震学の基礎、地震計の仕組み、観測所の歴史について学びます。館内に残る歴史的な地震計の見学や、屋上からの展望(雨天中止)もご覧頂けます。

開催日:

4月11日(土)、4月19日(日)、5月9日(土)、
5月17日(日)、6月13日(土)、6月21日(日)、
7月11日(土)、8月23日(日)、
9月12日(土)、9月20日(日)

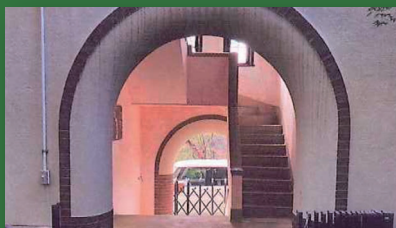


● 特別コース 各回とも13:30～15:30

地震学に限らず、阿武山観測所内外の様々な魅力をお伝えするコースです。

■ 観測所の建築

開催日: 5月9日(土) 8月23日(日)



昭和レトロを今に伝える観測所の建物は、大阪府の「近代化遺産」に指定され、多くの映画やテレビのロケ地になりました。

■ 阿武山の自然

開催日: 4月11日(土) 6月21日(日)



豊かな自然が残されている観測所の周辺の山林に生息する動植物、昆虫などを紹介します。

■ 阿武山古墳

開催日: 5月17日(日) 9月12日(土)



観測所開設まもなく偶然発掘された阿武山古墳の謎を解説します。発見の経緯は? 被葬者は誰? なぜ埋め戻された?

■ 地震と防災クイズ

開催日: 6月13日(土) 9月20日(日)



クイズに参加しながら地震をはじめとする自然災害と、それらから身を守る方法を楽しく学びます。

■ 歴史的な工作機械

開催日: 4月19日(日) 7月11日(土)



昭和初年、地震観測を支えるために数々の工作機械が導入されました。西館に現存するそれらは、当時の世界最高水準の傑作機でした。

同じ日に地震学コース(午前)と特別コース(午後)の両方を受講される場合も、お手数ですが各々個別にお申込下さい。

主催: 京都大学 防災研究所 阿武山観測所

共催: NPO法人 阿武山地震・防災サイエンスミュージアム

後援: 高槻市

茨木市 教育委員会

阿武山観測所 一般見学会 2026年度上期(4月~9月)プログラム

・地震学コース 10時00分~12時00分(2時間)

- ・地震学セミナー(地震学の基礎, 観測所の歴史など)
- ・歴代地震計見学ツアー
- ・屋上展望(雨天中止)
- ・阿武山観測所アースダイバー(大阪平野の地下2000mのCG映像)

・特別コース 13時30分~15時30分(2時間)

- ・特別セミナー(※ テーマは日替わり, 日程注意)
- ・歴代地震計見学ツアー
- ・屋上展望(雨天中止)

※特別コースは、「阿武山古墳」「観測所の建築」「阿武山観測所の自然」「地震と防災クイズ」「歴史的作業機械」の5種類を日替わりで開催します。各コースの開催日は表面の記載を確認して下さい。

※特別コースの内容は、都合により変更になる場合があります。

【申込み】開催日の前日15時までに下記のウェブサイトからお申込ください

<https://npo-abuyama.org> (NPO法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアム)

同じ日に地震学コース(午前)と特別コース(午後)の両方を受講される場合は、
お手数ですが各々に個別にお申込をお願いします。

【問合せ】事務局宛メール: r-tour@npo-abuyama.org

※10名以上のご希望があれば別日程で「団体見学会」の開催も可能です。ご相談下さい。



■バス/徒歩 高槻市営バス(JR摂津富田駅)
・「公団阿武山行き」で「消防署前」下車
徒歩約30分(1,800m)
・「奈佐原行き」または「萩谷行き」で「奈佐原」下車
徒歩約30分(2,100m)

■自動車/タクシー
「消防署」または「浄正寺」方面よりお越しください。
観測所ゲートを入り約800mです。(駐車場6台)

■カーナビを見てお越しになる方は「阿武山学園」
を入力し、その前の道を直進して頂くと、観測所
正門ゲートに到達します。
ゲートを通り抜け、道なりに進んでください

※「阿武山観測所」を入力すると 到達できない場
合があります



阿武山観測所は開設当初の面影を保持する文化遺産としての建物です！
ご不便をおかけすることもありますがおご了承ください！
各フロア間の移動は階段のみになります。

観測所近辺に、食堂、売店、自販機はありません

京都大学 防災研究所 阿武山観測所
所在地: 〒569-1041 大阪府高槻市奈佐原944